

「国立西洋美術館本館」が国の重要文化財（建造物）に指定されました

平成 19 年 12 月 21 日の官報(号外 291 号) により告示され、「国立西洋美術館本館」が国の重要文化財（建造物）となりました。

国立西洋美術館本館は、近代建築の巨匠であるフランスの建築家ル・コルビュジエの我が国における唯一の作品です。ル・コルビュジエが探求していた「無限発展美術館」の構想を具現化したものであり、以後の我が国における現代建築の動向に大きな影響を与えました。

なお、国立西洋美術館本館は、世界各国に所在するル・コルビュジエの一連の作品の一つとして、フランスをはじめとする各国共同での世界遺産推薦を行う予定です。



国立西洋美術館本館正面 写真：新良太